



# 「性感染症について知り、 母子感染を防いで 元気な赤ちゃんを産むために」 ～HIV感染症と妊娠～

## プログラム

- クラミジア、梅毒などの性感染症と妊娠  
～新しい診療ガイドラインを中心に～
- HIV感染症と妊娠  
～わが国の最新の状況と問題点～



## 発表者及び研究班員

和田裕一（独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター）  
稲葉憲之（獨協医科大学）  
喜多恒和（帝京大学医学部附属病院）  
外川正生（大阪市立総合医療センター）  
塚原優己（国立成育医療センター）  
大島教子（獨協医科大学病院）  
吉野直人（岩手医科大学）  
谷口晴記（三重県立総合医療センター）  
蓮尾泰之（独立行政法人国立病院機構 九州医療センター）  
明城光三（独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター）  
林 公一（独立行政法人国立病院機構 関門医療センター）  
辻麻理子（独立行政法人国立病院機構 九州医療センター）  
（財）エイズ予防財団R.R.  
ほか

入場無料

一般の方、医療関係者他、どなたでもご入場いただけます。

日本性感染症学会第22回学術大会

[市民公開講座] エイズ学会合同シンポジウム

京都

平成21年

12月13日（日）

14:00～16:00

国立京都国際会館 アネックスホール2  
京都市左京区岩倉大鷲町422  
（国際会館駅よりすぐ）

「HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究」

研究代表者：和田裕一（独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 副院長）  
問い合わせ：仙台医療センター（HIV研究事務局：鈴木 e-mail: hivinfo@snh.go.jp）  
〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-8-8 tel: 022-293-1111 fax: 022-291-8114  
東北ブロックAIDS/HIV情報ページ <http://www.tohoku-hiv.info/>